

## パソコン同好会 9月例会資料

### パソコンのメンテナンス 総集編その1

#### 1. HDD (ハードディスクドライブ) への措置

##### 定期的に行うべき対応

- 1) ディスクのクリーンアップ (不要ファイルの削除)
- 2) デフラグ (断片化の解消)

##### CドライブとDドライブの使い分け

一般的に、Cドライブには「システム」が格納されている。加えて保存するデータも、初期設定ではCドライブに保存される。

Cドライブの空きが無くなると、「新たなソフトがインストールできない」「データが保存できない」「動作が遅くなる」「動作が不安定になる」などの弊害が発生する。

そのため、Cドライブの空き容量は、常に総容量の20%は確保したい。

- 1) 「データ」類はDドライブに保存する。

マイドキュメント

OEのメール

OEのアドレス帳 (次回説明)

IEのお気に入り (次回説明)

アウトルックのデータ (次回説明)

ただし、Dドライブの容量が、Cドライブより極端に小さい場合は推奨しない。

- 2) マイドキュメントの場合

X Pでは、「Documents and Settings」フォルダ内に、「マイドキュメント」があり、その中にデータフォルダとして「マイピクチャ」「マイミュージック」「マイビデオ」がある。

1. Dドライブを開き、移動用のフォルダを作る。例「My Documents」
2. 「スタート」ボタンをクリックし、スタート画面を表示する。
3. 「マイドキュメント」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックする。
4. 「マイドキュメントのプロパティ」が表示される。
5. 「移動」をクリックする。

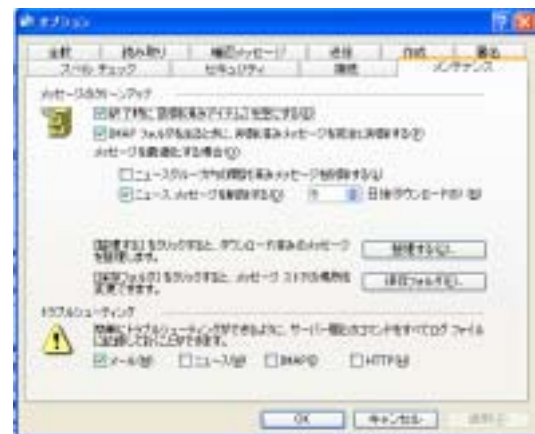


6. 「移動」をクリックすると、「移動先の選択画面」が表示される。  
「マイコンピュータ」「Dドライブ」と開き、Dに作成した「My Documents」を選択する。続けて「OK」ボタンを押す。
7. 元の画面「マイドキュメントのプロパティ」に戻り、「OK」ボタンを押す。
8. Dドライブへの「移動」が始まる。

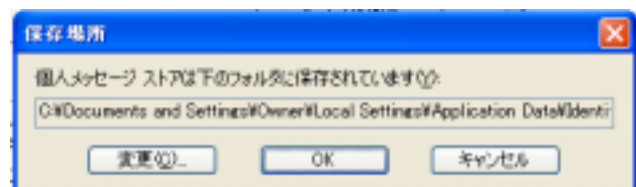


### 3) OEのメールの場合

1. Dドライブに「メール保存用フォルダ」を作る。例 Outlook Express
2. 「Outlook Express」画面を開き「ツール」「オプション」と開く。
3. 「オプション画面」で、「メンテナンス」タブを開く。
4. 「保存フォルダ」を開く。



5. 現在の「保存場所」が表示される。  
「変更」をクリックする。



6. 「変更する新しい保存場所」の選択画面が表示される。  
先に設定したDドライブの「フォルダ」を指定して、「OK」ボタンを押す。  
動で設定が機能する。

## 2. 保存データを点検する。

HDDの負担を極力抑制するために、不要なファイルは削除したい。

すなわち、「要らなくなったデータファイル」「ダウンロードしたファイル」「使うことのないソフト」「作業用の一時ファイル」など。

しかし、不要になったファイルが「何処にあるドレ?」と探すのは効率が悪い。ワードやエクセルの、小さな容量のファイルより、画像や音楽・動画などを処理するほうが意味がある。

## 今月のフリーソフト Scanner

入手先 URL <http://www.steffengerlach.de/freeware/>

- 1) 上記ウェブサイトを開き、「DOWNLOAD」をクリックする。
- 2) 「保存」を選択し、デスクトップに保存する。「scn2.zip」が保存される。
- 3) ダブルクリックして解凍する。
- 4) 解凍により、フォルダ「scn2」が作成される。  
「scn2」を開き、「Scanner.exe」をダブルクリックして起動する。



- 5) 自動でスキャンが始まる。  
個別ドライブ選択前の初期画面

